

## 全国発信記事 ▲▽▲▽ 大阪支部

### ▲▽▲▽「白浜町」「白浜町議会」へ申入れ▲▽▲▽

船員政策を具現化するための活動として大阪支部は、白浜町と白浜町議会に活動方針に基づく申し入れ活動を、佐藤宗昭大阪支部長と執行部員2人が行った

各申し入れでは組合側から申し入れの趣旨を丁寧に説明、理解を求めるとともに、船員政策の実施について強く要請した。申し入れの主な内容は

- ▽新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受ける事業者に対する運航支援策について
- ▽港湾施設の強化・改修、港湾使用料の見直しについて
- ▽船員確保に向けた海事思想教育の普及について
- ▽日本人船員の重要性と船員税制の早期実現について一など。

## 自治体・議会の対応

### ■白浜町 <小学校での出前講座や体験乗船を継続してほしい>

船員税制の趣旨は理解するが、町の判断だけでは難しいと考える。漁業が盛んな那智勝浦町などとも連携しながら、引き続き、検討していきたい。

▽白浜海底観光船は町にとって重要な観光資源であるため、企業と連携しながら維持・存続に努めていきたい。

▽白浜第一小学校と第二小学校においては、出前講座や体験乗船を開催して頂き大変感謝しており、これからも引き続きお願いしたい。

### ■白浜町議会

海運は日本国民の生活に欠かせない重要な産業であることは承知している。船員職業の後継者確保・育成は国とも連携し取り組んでいく必要があり、問題視しながら議会内で共有したい。

▽船員税制については、自身が元外航船員なので趣旨は理解するが、他の地区の動向も踏まえ慎重に検討していきたい。